中期目標(体系図)新旧対照表 資料2−3 【新】 【旧】 ● 基本目標 ● 基本目標 ○ 21世紀の地域社会を担う人材育成の拠点としての大学 0 地域社会を担う人材育成の拠点としての大学 〇 地域社会の発展に貢献する知的創造の拠点としての大学 〇 地域社会の発展に貢献する知的創造拠点としての大学 〇 県民の学習・交流の拠点としての大学 〇 県民の学習・交流拠点としての大学 ◇ 中期目標の期間 中期目標の期間 大学の教育研究等の質の向上に関する目標 Ⅱ 大学の教育研究等の質の向上に関する目標 1 教育に関する目標 1 教育に関する目標 〇 育成すべき人材像 人材育成 <学士課程教育> 学士課程教育 ・論理的思考により自ら課題を抽出・分析、創造的解決策の提示及 論理的思考能力、論理的課題分析・総合的判断能力を有する人材 び総合的判断ができる人材 ・積極性、自律性及び行動力を身につけ、社会状況の変化に対応 積極性、自律性及び行動力を身につけ、社会状況の変化にの対応 ・地域社会・国際社会に興味を持ち、多様性を認め、コミュニケー 地域社会・国際社会に興味を有し、異質性を認め、協調性・人的ネッ ション能力、協調性・人的ネットワークの形成ができる人材 トワーク形成力を涵養 ・社会への強い関心と高い職業観を持ち、主体的に自らの職業人 生を構想・設計できる人材 <大学院教育> 大学院教育 課題の発見・解決のため知識や能力を応用できる人材、博士課 課題を発見・解決できる実践的能力を備えた専門職業 程においては自立して研究を遂行できる人材 人や研究者の養成 (1) 教育内容等に関する目標 (1) 入学者受入れに関する目標 ① 入学者受入れに関する目標 ア 入学者受入れ方針の明確化と公表 (削除) ① 入学者受入れ方針に沿った学生の確保 イ 入学者受入れ方針に沿った学生の確保 ② 大学院における学内進学者の確保、社会人及び外国人留学生の受入れ促 ウ 大学院における社会人の受入れ促進 (2) 教育内容・方法に関する目標 ② 教育内容・方法に関する目標 ア (学士課程教育)広い視野、課題探求能力及びコミュニケーショ ン能力育成のための教育 ア (学士課程教育)地域に学ぶ実践的・総合的な教育 地域に学ぶ実践的・総合的な教育 ② 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の明確化・公表及び教育課程の検証・見直し _十分な教育効果を得るための教育方法の見直し及び多様な イ (学士課程教育)教育効果の向上のための多様な教育方法の採 教育方法の実施 ④ 地域企業や地域社会と連携したキャリア教育の強化 ア (大学院教育:修士課程)高度な知識の修得理論的知識や能力 (統合) を基礎とした実務応用能力を身につけさせる実践的教育 ア (大学院教育:博士課程)自立した研究遂行能力身につけさせる (統合) (3) 教員の能力に関する目標 ③ 教育の質の向上に関する目標 1 教員の教育力向上 ア 教員の教育力向上 ② 教育活動の評価・改善 イ 教育活動の評価・改善 (4) 教育の実施体制等に関する目標 (2) 教育の実施体制等に関する目標 ① 教育に関する目標を達成するための体制整備 ① 大学の教育目標を実現するための体制整備 ② 成績評価基準の明確化・客観的評価方法の運用による教育の質の確保 ② 教育の成果に関する目標を達成するための教職員の配置 ③ 学生の学習環境整備 ③ 学生の学習環境整備 2 研究に関する目標 (1) 目指すべき研究の方向__ (1) 目指すべき研究の方向及び水準に関する目標 ___に関する目標 ① 学際的な研究や基礎研究の推進 ① 学際的な研究や基礎研究の推進 ② 地域課題の解決に寄与する研究活動の推進 ② 地域課題の解決に寄与する研究活動の推進 ③ 独自性のある研究の方向性の明確化 (2) 目指すべき研究の水準に関する目標 研究水準の確保・維持 ③ 研究水準の確保・維持 (移動) ④ 研究活動に係る適切な評価、改善 (3) 研究の推進に関する目標 (2) 研究実施体制等に関する目標 ① 研究活動に係る適切な評価、改善

① 研究環境の整備

② 学内体制の充実

③ 研究環境の整備

(削除)

